

## すくわくプログラム推進事業実践報告書

所在地	東京都新宿区払方町 19-1 エムジー市ヶ谷ビル 2 階 3 階
施設名	ポピンズナーサリースクール市ヶ谷

### 1. 活動のテーマ

#### <テーマ>

地域交流・職業体験～無印良品～

#### <テーマの設定理由>

都心に位置する当園は、多くの企業や店舗に囲まれた立地で、散歩途中には様々な人やものに接する機会がある。そのような環境の中、「お仕事って何がある？」という問いに「お店屋さん」「病院」「警察」「バスの運転手さん」など様々な意見が出た。また、自分の親の職業を言うお子様の姿があった。

夏祭りにお店屋さんごっこをしたことから、「お店さんの仕事って何がある？」という問いに「商品を並べる」「お金をもらう」「〇〇がおすすめです、と宣伝する」と自分の経験をもとに答える姿があった。そこで実際にお店に立てることを伝え、「何を売るのか」という問いから、無印良品のスープの種類を調べることにした。

### 2. 活動スケジュール

12月19日 事前打合せ  
1月6日 無印良品 スープ商品調べ  
1月7日 職業体験説明会  
店内掲示用スープコーナーのポップ製作 (4.5 歳児)  
1月21日 職業体験 5 歳児  
1月22日 職業体験 4 歳児  
保護者へ共有  
1月31日 スタッフミーティングにて全員に共有  
2月8日 懇談会にて保護者に共有

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

クレヨン、クーピー、マーカー（油性・水性）

### 4. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

- 【下調べ】どんなスープがあるか、みんなで調べる
- 【ポップ製作】お店に掲示するスープのポップを作成
- 【職場体験】挨拶練習 商品陳列

#### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

##### 【下調べ】

「ぼくの好きなスープ、これだ!」「たくさんのお味があるね」と言いながら、どんなスープがあるかを調べていた。

##### 【ポップ製作】

調べたスープを思い出しながら、野菜の絵や器、スプーンなどスープに関する絵をサインペンなどで思い思いに描いてポップを作成。

##### 【職場体験】

挨拶練習では、まずは笑顔の練習をしてから「いらっしゃいませ」など練習をした。その後、店内 Map を手にしながら、どんな商品があるか、なにに使うものなのかを見たり体験した。

スープの商品並べでは、スタッフの話のもと「ただ並べる」のではなく「きれいにまっすぐ」を意識して並べていた。また値札貼りでも、商品名と値段が一致しているか何度も確認をしながら並べることができた。

実際に自分でお店に立ち、本物のお客さんに「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と声を掛け、商品を並べるといった経験をし、最初は緊張していたお子様たちも少しずつ楽しみながら取り組む姿があった。



## 5. 振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

自分の住んでいる町を知り、実際に体験をしながら地域の方と交流する良い機会を持つことができてよかった。

ナーサリーだけではできない本物の経験を今後も続けていきたい。